

瀬戸メサイア合唱団との連携

～教育・社会貢献活動の発展～

名古屋学院大学は、2018年12月21日(金)13時45分～14時00分、本学瀬戸キャンパス希望館4階小会議室にて、瀬戸メサイア合唱団と連携覚書調印式を執り行います。

【連携の目的】

名古屋学院大学と瀬戸メサイア合唱団の両者が有する人的・物的資源を連携して有効に活用することにより、豊かな音楽表現の実現と人材の育成を通して本学及び瀬戸キャンパス周辺地域に貢献することを目的としています。

【瀬戸メサイア合唱団】

団長：岩波健夫 団員：約50名 創立：1990年3月 概要：瀬戸市や名古屋市の愛好家が瀬戸地域で「メサイア（ヘンデル作曲）」を広めるために結成され、20代から80代の団員が所属する。瀬戸市原山公民館で週1回の練習と月1～2回の特別練習に励み、定例コンサートのほかにチャリティーコンサートなどを開いている。

〔合唱団の歩み〕

- ◆1998年から開催したクリスマス・チャリティー・コンサートは反響を呼び、集まった募金を地元瀬戸社会福祉協議会及び中日新聞社社会事業団へ全額寄附する。
- ◆2005年の愛知万博ではドイツからの合唱団・吹奏楽団などの3団体と共演する。同年ドイツとの交流・地域での活動などを高く評価され、瀬戸市文化協会「つばき賞」を受賞する。
- ◆2007年11月、愛知万博で共演したドレスデン吹奏楽団の40周年記念演奏会に招聘され、3度目のドイツ演奏旅行を実施する。
- ◆2010年3月、指揮者にシュバルツェ教授、ドレスデンの室内オーケストラを招いて、祝瀬戸市制施行80周年・瀬戸メサイア合唱団創立20周年記念「メサイア」全曲演奏会を開催する。
- ◆2013年10月3日、教育や文化活動を継続している個人、団体に贈る助成金として、愛銀教育文化財団から助成を受ける。
- ◆2016年4月24日「メサイア」全曲演奏会(ダブリン1742年初演版)指揮者：大塚直哉、コンサートマスター：桐山建志、オーケストラ：瀬戸ロイヤルバロックアンサンブルで瀬戸メサイア合唱団創立25周年記念演奏会を行う。

【連携覚書調印式の開催】

- 開催日時：2018年12月21日(金) 13:45～14:00
- 開催場所：名古屋学院大学瀬戸キャンパス 希望館4階小会議室
(〒480-1298 愛知県瀬戸市上品野町 1350)
- 出席者：＜学校法人 名古屋学院大学＞
小林甲一(学長)、西中利也(事務局長)、星和徳(事務局次長)、奈良章(瀬戸キャンパス総合事務部長)、高見伊三男(宗教部長)、齋藤健治(スポーツ健康学部長)、山川敬介(瀬戸キャンパス総合事務部課長)
＜瀬戸メサイア合唱団＞
岩波健夫(団長)、団員代表数名
- 問合せ：名古屋学院大学 瀬戸キャンパス総合事務部
TEL：0561-42-0350 担当/奈良章

